

令和5年度 吉野東中学校・吉野東小学校 小中連携について(まとめ)

令和6年2月

吉野東中学校・吉野東小学校

1 目的

- (1) 子供の良さを認め合い、互いに学び、生活し合うという教育環境づくりについて話し合い、全教育活動を通して、「豊かな人間性」、「確かな学力」、「健康や体力」などの「生きる力」の育成を図る。
- (2) いじめ・不登校・非行等の問題解決のため、一人一人の子供の成長の違いや個性を認め、どの子供も存在感・充実感の持てる授業や学級・学校づくりについて、系統性、継続性のある実践を行う。
以上のことを目的とし、中学校区を一つの単位として捉え、同じ地域で生活する子供についての児童・生徒理解を深め、義務教育9年間の中で、健全な教育の充実を図るために、小・中が連携して教育活動を推進する。

2 めざす児童・生徒・教職員の姿

- (1) 小学生へは、中学校へのあこがれを持たせ、中学校生活への意欲を高めさせる。
- (2) 中学生へは、小学生への優しさや思いやりの態度を発揮させ、リーダーシップを高め、自分への自信を持たせる。
- (3) 教職員は、相互に協力し合うことで、それぞれの教育観をより豊かにし、指導力の向上を図る。

3 研究テーマ

豊かな人間性」「確かな学力」「健康な体力」などの『生きる力』の育成

4 令和5年度の主な研修会等

| | | |
|-----------|------------|----------------------------|
| 4月28日(金) | 担当者会① | 今年度の計画と第1回小中連携研修会について |
| 5月9日(火) | 小中情報交換会 | 中学校に入学した新1年生に関する情報交換 |
| 6月5日(月) | 第1回小中連携研修会 | 中学校の授業を小学校の職員が参観後、研究協議 |
| 10月5日(木) | 担当者会② | 1回の反省と第2回小中連携研修会について |
| 10月26日(木) | 第2回小中連携研修会 | 小学校の授業を中学校の職員が参観後、研究協議 |
| 12月7日(木) | 担当者会③ | 2回の反省と乗り入れ授業や今後の日程について |
| 1月10日(水) | 乗り入れ授業打合せ会 | 6年担任と中学校授業者の授業内容確認と進め方について |
| 1月19日(金) | 中学校入学説明会 | 中学校の入学に関する説明会 |
| 2月7日(水) | 乗り入れ授業 | 英語と体育の授業を各クラス2時間ずつ、小学校で実施 |
| 2月9日(金) | 担当者会④ | 乗り入れ授業と今年度の研修会の反省と今後について |
| 3月14日(木) | 小中情報交換会 | 小学校の卒業生に関する情報交換 |

5 研修会後の職員の感想

- 年2回の小中連携の研修会をきっかけに、定期的なつながりができるといいなと思った。
- 校区内危険箇所の確認ができた。今後も必要に応じて学校運営協議会（コミュニティ・スクール）等での情報共有を行い、危険箇所に関する情報を更新しながら、児童の安全確保に努めたい。
- メディアの利用については、今の子供たちは、メディアをツールとして遊んだり、学習をしたりするので、今後はそれを踏まえた上で時代にあったルールづくりを進めることが大切だと感じた。
- 小中相互の先生方のご協力もあり、他校種に対する理解（学力観・授業観の理解など）を深めるよい機会になった。今後もこのような取組を継続していけるといい。
- 小中の教員が互いの授業を見たり、情報を交換したりするのは、中1ギャップの解消にも繋がるので、今後もこのような取組を継続していけるといい。小学校と中学校で共通実践できることなどを話し合うことができた。

6 令和6年度共通実践事項

- ◎ 4月にインターネット利用のきまりについて、小・中合同の文書を配布する。
（「インターネット利用時間は、平日1時間、休日2～3時間、就寝1時間前は利用しない」など）
- ◎ 1分前着席・黙想の継続、授業前後の挨拶の励行。（小中共通実践と学級で掲示し意識させる）